



2021年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年1月13日

上場会社名 株式会社エムビーエス 上場取引所 東・福
 コード番号 1401 URL <https://www.homemakeup.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 貴士
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長兼 (氏名) 栗山 征樹 (TEL) 0836-54-1414
 管理部長
 四半期報告書提出予定日 2021年1月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年5月期第2四半期の業績(2020年6月1日~2020年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年5月期第2四半期	1,312	△23.2	58	△66.1	85	△56.9	55	△57.7
2020年5月期第2四半期	1,708	1.6	173	7.7	197	6.1	131	3.9
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年5月期第2四半期	7.19		7.19					
2020年5月期第2四半期	18.01		17.18					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年5月期第2四半期	3,307	2,488	75.2	321.89
2020年5月期	3,320	2,382	71.7	315.70

(参考) 自己資本 2021年5月期第2四半期 2,488百万円 2020年5月期 2,380百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年5月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00
2021年5月期	ー	0.00			
2021年5月期(予想)			ー	ー	ー

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年5月期の業績予想(2020年6月1日~2021年5月31日)

2021年5月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が今後も続くと予想されるため、現時点において合理的に算定することが困難なことから未定としております。今後、業績予想が可能となった段階で速やかに公表いたします。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2021年5月期2Q	7,732,000株	2020年5月期	7,542,000株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2021年5月期2Q	一株	2020年5月期	一株
------------	----	----------	----

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2021年5月期2Q	7,731,005株	2020年5月期2Q	7,290,066株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2021年5月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が今後も続くことが予想されることから、現時点において合理的に算定することが困難なことから未定としております。業績予想が可能となった段階で速やかに公表いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、経済・社会活動が制限され、個人消費の低迷や経済活動の停滞等、厳しい状況が続き先行き不透明な状況となっております。

当社が属する建設業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による経済活動の抑制から、工事の一時中止や工事の延期、受注の遅れ等が見受けられましたが、公共投資並びに民間投資は底堅く推移いたしました。

しかしながら、施工を行う技術者不足が解消されていないことに加え、資材価格や労務費といった建設コストの高騰が工事収益を圧迫する等、引き続き厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社は、既存店におけるパートナー（工務店等）との関係強化に取り組み、受注拡大を図って参りました。また、原価低減と経費削減、工事採算性を重視した受注方針の徹底、施工管理と品質・技術の向上に努めるとともに、人材採用及び育成にも積極的に取り組み、業容拡大や収益力の向上等も図って参りました。

これらにより、当第2四半期累計期間における売上高は、新型コロナウイルス感染症の影響により1,312,801千円（前年同期比23.2%減）となりました。営業利益は、売上高の減少に伴う売上総利益の減少により58,778千円（前年同期比66.1%減）となりました。経常利益は、85,089千円（前年同期比56.9%減）、四半期純利益は、55,593千円（前年同期比57.7%減）となりました。

セグメント別の経営成績は、以下のとおりであります。

(ホームメイキャップ事業)

ホームメイキャップ事業におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により工事の一時中止や工事の延期、訪問等による営業活動の自粛から受注の遅れ等、工事への影響を受けた結果、売上高は1,210,869千円（前年同期比24.4%減）となり、セグメント利益は150,747千円（前年同期比44.8%減）となりました。

(建築工事業)

建築工事業におきましては、新築及び改修工事等が減少したため、売上高は94,749千円（前年同期比8.6%減）となり、セグメント利益は7,392千円（前年同期比48.2%減）となりました。

(その他)

不動産売買取引を行う不動産事業とFC加盟店に対するコーティング材等の販売に関する事業等で構成されるその他の事業におきましては、材料販売等の増加により、売上高は7,182千円（前年同期比154.0%増）となり、セグメント利益は2,742千円（前年同期比179.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末における資産の部は、前事業年度末に比べ13,335千円減少し、3,307,429千円となりました。これは主に、現金及び預金の134,551千円の減少、受取手形の44,526千円の減少、電子記録債権の43,782千円の減少、未成工事支出金の95,845千円の増加、売掛金の47,953千円の増加等によるものであります。

負債の部は、前事業年度末に比べ120,055千円減少し、818,608千円となりました。これは主に、工事未払金の45,905千円の減少、支払手形の11,667千円の減少等によるものであります。

純資産の部は、前事業年度末に比べ106,719千円増加し、2,488,820千円となりました。これは主に、資本金の23,351千円の増加、資本剰余金の23,351千円の増加、利益剰余金の55,594千円の増加等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年5月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が今後も続くことと予想され、さらに2021年1月7日に政府より新型コロナウイルスに関する2回目の緊急事態宣言が行われたことも加わり、現時点において合理的に算定することが困難なことから未定としております。業績予想が可能となった段階で速やかに公表いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年5月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,263,355	1,128,804
受取手形	135,046	90,520
電子記録債権	63,641	19,859
完成工事未収入金	335,292	368,143
売掛金	8,883	56,837
未成工事支出金	209,155	305,000
仕掛販売用不動産	2,988	33,049
原材料及び貯蔵品	13,290	12,686
その他	26,690	29,469
貸倒引当金	△7,494	△13,310
流動資産合計	2,050,849	2,031,061
固定資産		
有形固定資産		
土地	389,654	389,654
その他(純額)	229,872	216,653
有形固定資産合計	619,526	606,307
無形固定資産		
投資その他の資産	33,573	28,725
投資有価証券	277,985	285,960
その他	351,634	367,434
貸倒引当金	△12,804	△12,059
投資その他の資産合計	616,815	641,335
固定資産合計	1,269,915	1,276,368
資産合計	3,320,764	3,307,429
負債の部		
流動負債		
支払手形	241,064	229,397
工事未払金	241,086	195,181
買掛金	42,922	53,421
1年内返済予定の長期借入金	15,158	13,992
未払法人税等	49,277	41,319
完成工事補償引当金	24,826	27,731
その他	203,374	148,916
流動負債合計	817,710	709,959
固定負債		
長期借入金	113,222	106,226
その他	7,731	2,422
固定負債合計	120,953	108,648
負債合計	938,663	818,608

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年5月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	367,978	391,329
資本剰余金	376,745	400,096
利益剰余金	1,628,117	1,683,711
株主資本合計	2,372,841	2,475,137
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	8,141	13,683
評価・換算差額等合計	8,141	13,683
新株予約権	1,118	—
純資産合計	2,382,101	2,488,820
負債純資産合計	3,320,764	3,307,429

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2019年6月1日 至2019年11月30日)	当第2四半期累計期間 (自2020年6月1日 至2020年11月30日)
売上高	1,708,979	1,312,801
売上原価	1,173,134	898,459
売上総利益	535,844	414,342
販売費及び一般管理費	362,706	355,564
営業利益	173,138	58,778
営業外収益		
不動産賃貸収入	5,244	4,964
有価証券利息	6,899	6,646
売電収入	22,604	23,526
その他	3,048	2,597
営業外収益合計	37,796	37,733
営業外費用		
支払利息	821	680
売電費用	954	1,171
減価償却費	9,980	8,939
その他	1,619	630
営業外費用合計	13,375	11,422
経常利益	197,558	85,089
特別利益		
新株予約権戻入益	—	206
特別利益合計	—	206
税引前四半期純利益	197,558	85,296
法人税、住民税及び事業税	72,993	36,461
法人税等調整額	△6,752	△6,759
法人税等合計	66,240	29,702
四半期純利益	131,318	55,593

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	197,558	85,296
減価償却費	21,403	20,602
貸倒引当金の増減額(△は減少)	10,843	5,070
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	4,273	2,904
受取利息及び受取配当金	△7,277	△7,546
支払利息	821	680
売上債権の増減額(△は増加)	△171,193	7,502
たな卸資産の増減額(△は増加)	△26,225	△125,302
仕入債務の増減額(△は減少)	305,659	△47,072
未成工事受入金の増減額(△は減少)	54,246	5,903
その他	6,909	△55,716
小計	397,021	△107,677
利息及び配当金の受取額	5,112	5,483
利息の支払額	△706	△787
法人税等の支払額	△85,342	△45,212
営業活動によるキャッシュ・フロー	316,085	△148,193
投資活動によるキャッシュ・フロー		
保険積立金の積立による支出	△20,705	△20,429
有形固定資産の取得による支出	△222	△1,433
無形固定資産の取得による支出	△233	—
貸付金の回収による収入	350	84
敷金及び保証金の差入による支出	—	△330
敷金及び保証金の回収による収入	455	68
投資活動によるキャッシュ・フロー	△20,355	△22,040
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△9,440	△8,162
リース債務の返済による支出	△1,978	△2,037
新株予約権の行使による株式の発行による収入	3,133	45,790
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,285	35,590
現金及び現金同等物に係る換算差額	55	92
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	287,500	△134,551
現金及び現金同等物の期首残高	785,332	1,263,355
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,072,832	1,128,804

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期累計期間(自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ホームメイキャ ップ事業	建築工事業	小計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,602,523	103,627	1,706,150	2,828	1,708,979
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,602,523	103,627	1,706,150	2,828	1,708,979
セグメント利益	273,020	14,259	287,279	981	288,260

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、F C加盟店に対するコーティング材等の販売に関する事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	287,279
「その他」の区分の利益	981
全社費用(注)	△115,122
四半期損益計算書の営業利益	173,138

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期累計期間(自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ホームメイキャ ップ事業	建築工事業	小計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,210,869	94,749	1,305,619	7,182	1,312,801
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,210,869	94,749	1,305,619	7,182	1,312,801
セグメント利益	150,747	7,392	158,139	2,742	160,882

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、FC加盟店に対するコーティング材等の販売に関する事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	158,139
「その他」の区分の利益	2,742
全社費用(注)	△102,104
四半期損益計算書の営業利益	58,778

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(固定資産の譲渡について)

当社は2020年12月11日開催の取締役会において固定資産の売却を決議し、2020年12月14日に契約締結をいたしました。

①譲渡の理由

当社は資産効率及び財務体質の更なる向上を図るため、当社が保有する固定資産を譲渡することといたしました。

②譲渡資産の内容

資産の内容及び所在地	譲渡益(百万円)	現況
機械装置 山口県下関市一の宮卸本町	136	太陽光発電設備

- (注) 1. 譲渡価額および帳簿価額につきましては、譲渡先の意向により非開示とさせていただきます。
2. 譲渡益につきましては、譲渡価額から帳簿価額、譲渡に係る費用等の見積額を控除した概算額です。
3. 当該設備売却後も当該設備を設置しております土地は所有し譲渡先へ賃貸する予定であります。

③譲渡先の概要

譲渡先は国内の事業法人であります。譲渡先の意向により非開示とさせていただきます。

なお、譲渡先と当社の間には、資本関係、人的関係、取引関係及び関連当事者として特記すべき事項はございません。併せて、譲渡先は反社会的勢力ではないことも確認しております。

④譲渡の日程

取締役会決議日	2020年12月11日
契約締結予定日	2020年12月14日
引渡期日	2021年1月31日(予定)

⑤当該事象の損益に与える影響

当該固定資産の譲渡に伴い、2021年5月期第3四半期において固定資産売却益136百万円を特別利益として計上する予定であります。